

身だしなみ・学校生活の申し合わせ[服装・頭髪・持ち物編](令和5年度6月26日施行)

☆この「身だしなみ・申し合わせ事項」は生徒会執行部が中心となって作成しています。身だしなみ・申し合わせ事項は今後もみなさんが自分たちの力でよりよい学校を作っていくための土台となるものです。内容をよく読み、しっかり理解をして自分自身の意志で守っていけるようにしてください。堂々と胸を張って南小倉中学校の生徒と言えるように、みんなで守っていきましょう。

共に学び、成長する「場」にふさわしい身だしなみを

～清潔感のある南小倉中学生らしい身だしなみの定着を目指して～

【基本的な考え方】

- ・学校は、一人ではなく色々な人と共に学ぶことで成長することができる貴重な場です。
 - ・学校は、複数の人間が協力することで、難しいことを乗り越えていけることを実感できる場です。
 - ・人は、周囲に流されたり、誘惑に負けてしまったりする時があります。そのような時でも、お互いに支えあい、高めあう場があれば、よりよい成長を促すことができます。そしてそのような場として、学校があります。
 - ・以上のことを踏まえ、より良い学校づくりの土台となる身だしなみや生活の申し合わせについて、私たち生徒自身が主体的に取り組み、守っていくために、申し合わせを新たに定めます。そしてこの取り組みを、今後、継続していきます。

 - ・私たち生徒と、先生・保護者・地域の皆さんで、常に情報や考えを共有し、力を合わせて、私たちがともに成長し、私たちの希望する進路を実現し、将来より良い社会を創造する人として、歩みを進めることができますようにします。
- 以下、令和5年4月からの、南小倉中学校、身だしなみ・生活の申し合わせを記し、生徒同士で協力して、守っていきます。

①学校生活での服装について

- ・以下の通り、南小倉中従来型と北九州スタンダード型の中から各自で選択し、着用します。

【従来型：黒の詰襟】

(冬) 上下服：本校指定の黒の詰襟。

(夏) 上着：白のポロシャツ。ズボン（本校指定のもの）

【従来型：セーラー服】

(冬) 本校指定セーラー服。白帯付。

(夏) 上着：白のポロシャツ。夏用セーラー服（本校指定のもの）ベルト付。

【北九州スタンダード型（共通）】

(冬) ブレザー、スラックス、スカート、白色のポロシャツを着用する。

(夏) 白色のポロシャツに夏生地のスラックス、スカートを着用する。

※ポロシャツについては、推奨品はありますが、指定品はありません。参考にしてください。

【着こなし・身だしなみ】《目指す形》

- ・南小倉中従来型及びブレザーのボタンは、全部留めるように意識します
- ・スカート丈はひざが隠れる程度の長さを意識します。
- ・セーラー服の袖ボタンは留めます。
- ・ベルトは着用します
- ・名札は、校内のみで着用します。（令和4年度より、名札の縫い付けをしていません。）
- ・夏ズボン・ポロシャツについては、従来型・北九州スタンダードをクロス使用できます。

- ・シャツ裾を出したり（裾を入れずに着こなすタイプを除いて）、スカート丈は短くしたりしないようにしましょう。
 - ・ベージュ又は黒のストッキング、タイツは着用できます。
 - ・衣替えのタイミングや移行期間等は設定しません。気候や各自の体調などによって、判断し、選択をお願いします。
- （例年は6月～10月中旬…夏服 11月上旬～3月末まで防寒着となっております。）

② 靴・上靴・靴下について

- ・上靴…本校指定のものを使用します。ラインの色は学年別（赤・青・緑）です。
- ・下靴…体育の授業があるときは運動に適したシューズを履きます。
- ・靴下を着用します。（白・黒・グレー等）
- ・ストッキング・タイツなど、各自の判断で使用できます。（ベージュ・黒等）

③ 頭髪について

- ・清潔感があり、勉強・運動の妨げにならないような髪型を意識します。
- ・染髪・脱色・パーマなどは、学校生活上、不必要と考えます。
- ・奇抜な髪型は学び、成長の場として周囲の人たちが疑問を持つ行為とも考えます。ケース会議【生徒会執行部・先生】を開き、判断します。
- ・必要に応じて、ヘアゴム・ヘアピン（黒・紺・茶で飾りが付いていないもの）を使用できます。
- ・髪が長い場合（肩にかかる程度）は、後ろで結びます。

④ 通学カバンについて

- ・本校指定のバックを使用します。
- 指定したバックに入りきれない場合は、追加で他の手提げやバック（私物）を活用しましょう。

⑤ 防寒着（具）について

- ・手袋、マフラー、ネックウォーマー・コート等の防寒着（具）は登下校のみ使用します。

（一部、推奨品は存在しますが、指定品はありません。参考にしてください。）

※防寒着（具）の使用期間については、気候や各自の体調などによって判断し、使用します。

【着こなし・身だしなみ】望ましい形

- ・フード付きのものは、上着の下には着用しないようにします。
- ・黒、紺、グレーまたはそれに類する色のカーディガン、セーター、ベストは冬の標準服を着ているときのみ着用しましょう。
- ・標準服の上着を着ていない時の気温の変化については、冬の体操服を着用して対応します。

⑥ その他

- ・アクセサリ、マニキュア、ピアス等は不必要だと考えます。学び、成長の場として周囲の人たちが疑問を持つ行為はしないよう意識します。
- ・まゆ毛は、自然のままが望ましいです。抜いたり、剃ったりして形を変えるなど学び、成長の場として周囲の人たちが疑問を持つような行為をしないよう意識します。